学校番号	3032B

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次通年
使用教科書	歴史総合　新訂版　むすびつく世界と日本　（実教出版）						
副教材等	歴史総合新訂版　演習ノート（実教出版） 新詳 歴史総合　読みとき考える　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近現代の世界の歴史・日本の歴史に関する基本的素養を修得する。
・歴史の大きな変化の原因・経緯・影響について関連付けて考察する。
・世界の歴史の流れの中で、日本は諸外国との関係や諸事象にどう対応し、変化してきたかについて考察する。

２　学習の到達目標

・世界の歴史や日本の歴史に関する出来事や事象を理解する。
・資料等を読み取ることや、情報を自分なりにまとめて発信する力を身に着ける。
・多様な観点から社会的事象について考える歴史的思考力を培う。
・現代の諸課題について近現代史を中心とする歴史と結びつけ考察することができる。
・より良い社会の実現を見据え、課題を主体的に追求・解決しようとする態度を身に着けている。
・歴史総合での学習内容を踏まえ、習得した知識や考えたことを活用し、自身の進路選択や今後の人生に生かそうとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的に捉え、現代の諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身につける。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義等を、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との関連に着目して、概念等を活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考えたことを効果的に説明したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。また、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重する重要性について自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	歴史の扉	歴史の扉	a:身近な生活や地域にある諸事象を基に、それらが日本や世界各国の歴史とつながっていることを理解している。 b:複数の資料の関係や異同に着目し、資料から適切に情報を読み取り、考察できている。 c:歴史の扉について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	学習状況の観察
	近代化と私たち	近代化への胎動 欧米の市民革命と「西洋の衝撃」	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。18 世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア諸国や欧米諸国との貿易を基に、18 世紀のアジアの経済や社会を理解している。産業革命と交通通信手段の革新、中国や日本の開港などを基に工業化と世界市場の形成を理解している。 b:18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国の動向を比較したり、関連付けたりすることで、18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴やアジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:結びつく世界と日本の開国について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察

		欧米諸国と日本の国民国家形成 帝国主義の時代	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解している。列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争を基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b:国民国家の形成の背景や影響などに着目し、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。帝国主義政策の背景、帝国主義政策が各国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:国民国家と明治維新について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察
	国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦と大衆社会	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソ連の成立とアメリカの台頭、国際連盟の成立を基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達を基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。 b:第一次世界大戦の推移と世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響に着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴を多面的・多角的に考察 し、表現している。世界大戦前後の社会の変化に着目して、主題を設定し、 日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:総力戦と社会運動について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察

後期		経済危機と第二次世界大戦	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制の確立、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復を基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国 際社会への復帰を理解している。 b:第二次世界大戦の推移と世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響に着目して、主題を設定し、日本とその他の国の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本への占領政策と国際情勢との関係等を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:経済危機と第二次世界大戦について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察
	グローバル化と私たち	冷戦と脱植民地化	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理等を基に、国際政治の変容を理解している。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と経済成長下の日本社会を理解している。 b:地域紛争の背景や影響、冷戦の各国への影響に着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソ連の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 冷戦が各国経済に及ぼした影響、地域連携の背景と影響、日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:冷戦と世界経済について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察

		多極化する社会	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。石油危機、アジア諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化などを基に、市場経済の変容と課題を理解している。冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とその対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している b:アジアの諸地域の経済発展の背景、経済の自由化や技術革新の影響、地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較した り、相互に関連付けたりするなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴や日本の役割を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 世界秩序の変容と日本について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度